



技術仕様

この付録は、次の内容で構成されています。

- [Cisco Fusion Physical Appliance Specifications, on page 1](#)
- [環境仕様 \(1 ページ\)](#)

Cisco Fusion Physical Appliance Specifications

TBD

- TBD

環境仕様

以下の表に、サーバの環境要件と仕様を示します。

表 1: 物理仕様

説明	仕様
温度 (動作時)	50 ~ 95 °F (10 ~ 35 °C) 拡張環境 41 ~ 104 °F (5 ~ 40 °C) 海拔 300 m ごとに最高温度が 1 °C 低下。 (注) ASHRAE のガイドラインでは動作範囲が異なる複数のクラスが定義されていますが、推奨される温度と湿度の動作範囲はクラスごとに同じです。推奨される温度と湿度の範囲は次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none">• 動作温度 : 64.4°F ~ 80.6°F (18°C ~ 27°C) 詳細情報については、『 Cisco ユニファイドコンピューティングシステムサイトプランニングガイド: データセンターの電源と冷却 』を参照してください。

非動作時温度 (サーバが倉庫にあるか運送中の場合)	-40 ~ 65 °C (-40 ~ 149 °F)
湿度 (RH) (動作時)	8 ~ 90%
湿度 (RH) (非動作時) (サーバが倉庫にあるか運送中の場合)	5 ~ 95 %
高度 (動作時)	0 ~ 10,000 フィート
非動作時高度 (サーバが倉庫にあるか運送中の場合)	0~39370 フィート
音響出力レベル ISO7779に基づく A 特性音響出力レベル LwAd (Bels) を測定 23°C (73°F) での動作	5.8
騒音レベル ISO7779に基づく A 特性音圧レベル LpAm (dBA) を 測定 23°C (73°F) での動作	43

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。